

広島県告示第四百二十五号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

平成二十四年四月二十六日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

神石郡神石高原町油木字入谷甲二七四五の一、甲二七四五の二、甲二七四六、甲二七五二、甲二七五五の五、甲二七五七の一、甲二七六一の三、甲二七六八の一、甲四〇七二、甲七一一三五の二三、甲七一一三五の二八、甲七一一四五の二、甲七一一四七の二、甲七一一五三の二、甲七一一五九の一、甲七一一六〇の一、甲七一一六一

二 指定の目的

水源の涵養^{かん}

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐は、択伐による。
- (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (三) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

(「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び神石高原町役場に備え置いて縦覧に供する。)